

「仙台市脱炭素先行地域推進支援業務」公募型企画提案募集に関する質問への回答

番号	質問事項	回答
1	<p>3 業務内容(3)プロジェクトパートナーズの運営 総会、運営委員会、プロジェクトチーム会議の運営を行う上で、各会議の参加人数などの規模感を確認したい。</p>	<p>各会議の参加者数は以下の人数を想定しています。 ・総会(80名程度) ・運営委員会(40名程度) ・プロジェクトチーム会議(30名程度) なお、プロジェクトチーム会議は本市で運営を行うため、受託者には会議に参加(WEBでの参加も可)し、会議後は議事録を作成していただくことのみ想定しております。</p>
2	<p>「仙台市脱炭素先行地域推進支援業務」における最終成果物について、最低限提出が必要なものを確認したい。以下で過不足ないか。</p> <p>(1)全体進捗管理支援 に係る最終成果物 ・プロジェクト計画書 ・全体スケジュール表 ・課題管理表 (2)国交付金事務支援 に係る最終成果物 ・事業進捗管理表 ・事業進捗バックデータ (3)プロジェクトパートナーズの運営に係る最終成果物 ・議事録</p>	<p>左記の成果物については、仕様書(案)の「3業務内容(1)～(3)」を実施する過程で発生するものですが、最終成果物として、左記に加え、本業務の実績をとりまとめた報告書をご提出いただくことを想定しております。</p>
3	<p>総会・運営委員会の会議場所手配 ①(3)プロジェクトパートナーズの運営における、総会・運営委員会の会議場所手配にあたって、委託者選定後に会議の候補先施設(市所有施設等)をご提示いただくことは可能か。 ②「全会員が一堂に会する総会」、「プロジェクトパートナーズの運営事項等を決定する運営委員会」の2つが会場を用意する必要があると認識しているが、それぞれ何名程度の出席を想定しているか。</p>	<p>①受託者が費用を負担のうえ会場を確保することとなりますが、本市より、市所有施設の候補を提示することは可能です。 ②総会及び運営委員会の参加者数の想定は、「質問番号1」の回答のとおりです。</p>
4	<p>プロジェクト計画書 (1)全体進捗管理支援における、プロジェクト計画書とは具体的にどのようなものか。全体スケジュールとの違いはなにか。</p>	<p>プロジェクト計画書とは、事業の目的や取組概要、KPI、スケジュール、事業費(交付金額を含む)、推進体制(進捗管理体制を含む)等の項目を盛り込んだ、プロジェクト全体をまとめた資料となります(「受託者募集要項9(4)」の「資料1」を、より分かりやすくまとめた資料イメージです)。 全体スケジュールは、プロジェクト計画書に記載されたスケジュールを抽出し、各取組のスケジュール詳細、年度ごとの達成目標、重要なマイルストーンを盛り込んだ資料を想定しております。</p>